

「 50年前高校3年の夏 母校 県立尼崎高校  
 高校野球 兵庫大会 準優勝の記録 」

捕手一筋 裏方精神を胸に  
 最高齢・最高のグリーン キーパーをめざす

平成24年3月 捕手一筋 加司 淳

残念ながら、加司淳君2018年10月旅立った



若き日 ボールを追っていた時代  
 加司 淳

【ラジオ番組投稿録】  
 捕手一筋裏方精神を胸に 最高齢 最高のグリーンキーパーをめざす  
 グリーンキーパー 加司 淳




番組録音

ABC朝日放送「おはようパーソナリティ道上洋三です」 2011.10.12.放送  
 [いわせてもらうならば「生涯捕手一筋」より]

いわせてもらうならば グリーンキーパーの立場から



再生: 上記左端の  にマウスの↑を乗せてクリックしてください  
<http://www.infokkna.com/ironroad/2012htm/walk9/1204kajiabc.wav>



同窓会 ありがとう  
 術後心臓が弱っているし、今回は是非皆に会いたくて。  
 みんなに会えて満足しています。

捕手一筋の裏方精神で人には謙虚に何事にも積極的に  
 50年間頑張ってきました。

お世話になった母校「県尼」を全国にABCラジオでPRし、  
 少しでも恩返しできました。

そのCDを県尼37会の少しでも多くの方に聞いていただき、  
 何かを感じ、体を大切にしていれば幸いです。

2012.3.28. 加司 淳



# 1. 記憶が蘇ってくる昭和36年7月 高校野球夏の決勝戦 甲子園球場

あの 熱戦の光景と興奮がいまもありありと目に浮かぶ

## 報徳、初の栄冠！！

昭和36年夏 高校野球兵庫大会 決勝

県立尼崎高校/報徳学園

県立尼崎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
報徳	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	X

県立尼崎	報徳
6 岡本 4 1 0 0	8 内藤 4 2 0
9 純 4 0 0 0	9 藤江 3 1 0
4 本家 4 0 0 0	9 貴田 0 0 0 0
2 福良 4 1 0 0	7 大野 4 1 0
8 加司 2 0 0 0	5 藤田 4 1 0
3 垣添 1 0 0 0	6 吉村 2 0 0 0
7 坂本 3 0 0 0	3 清井 3 1 0
1 中前 1 0 0 0	2 高橋 4 1 0
5 野村 1 0 0 0	4 谷口 2 0 0
1 北原 3 0 1 1	4 小田 2 0 0
	1 酒井 3 1 0

報徳が創部30年にして悲願の優勝旗を手に入れた。  
報徳は4回先頭打者、藤田が無死から三連塁を破る内野安打。続く清井の送りバントで二塁に進めた。  
2死後、高橋は県立尼崎の先発中前の2球目をカーブ振り掛けた。打球は遊撃手、岡本の左を抜けセンターへ転がって行く。  
報徳の三塁コーチ 西川の右手がぐるぐる回る。2塁走者藤田は三塁ベースを蹴って本塁へ。  
センター 福良からの返球も及ばず藤田は本塁にヘッドスライディング！先制点を挙げた。  
さらに6回の裏、報徳は一死後清井が献失で生きるとすかさず2盗。続く吉村の右前適時打で貴重な追加点を挙げた。

県立尼崎は初回、2回、5回と先頭打者を出すがいずれもバントに失敗。  
さらに2回には報徳の二塁手谷口が右を掛けようかという安打性の当たりを逆シングルで好捕、目の前を走る加司にタッチ、すぐ1塁に送球して垣添もアウトにするという美技もあり、試合の主導権を奪えなかった。  
3回以降は立ち直った酒井投手の連球の前に一四球の出塁のみと抑えられた。  
バントにことごとく失敗した県立尼崎に対して報徳は機動力を使った攻撃と再三見せた好守で酒井をもり立て、初の栄冠に輝いた

第43回	1961(昭和36)年
兵庫	県立尼崎
2回戦	○ 3 - 2 洲本
3回戦	○ 1 - 0 社
4回戦	○ 7 - 0 県伊丹
準々決勝	○ 5 - 2 滝川
準決勝	○ 5 - 3 尼崎北
決勝	● 0 - 2 報徳学園

その後の甲子園夏の大会で 報徳は甲子園球史に残る大逆転

甲子園史上に残る大逆転！  
報徳11回裏、怒濤の攻撃！！

全国高校野球選手権大会、1回戦

倉敷工	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	0
報徳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	1

朝日新聞 報徳学園 昭和33年～兵庫大会戦績より

<http://www.ne.jp/asahi/hotoku/mypage/MyPageS3.htm>

熱風砂を撒く時も 峻烈の風吹く時も  
我等はさらに勢いたち 牡獅子のごとく行かんとす  
おお尼高 人と燃ゆる 若き命を讃えばや  
フレー尼高 フレー尼高 フレー オー オー



## 2. 【ラジオ番組投稿録音】

捕手一筋 裏方精神を胸に 最高齢 最高のグリーンキーパーをめざす

グリーンキーパー 加司 淳



ABC朝日放送「おはようパーソナリティ道上洋三です」

【いわせてもらうならば「生涯捕手一筋」2011.10.12.放送より】

「[いわせてもらうならば グリーンキーパーの立場から](#)」

<http://www.infokkna.com/ironroad/2012htm/walk9/1204kajabc.wav>



同窓会 ありがとう

術後心臓が弱っているし、今回は是非 皆に会いたくて。

みんなに会えて満足しています。

捕手一筋の裏方精神で 人には謙虚に 何事にも積極的に  
50年間頑張ってきました。

お世話になった母校「県尼」を全国にABCラジオでPRし、少しでも恩返しできました。

そのCDを県尼37会の少しでも多くの方に聞いていただき、

何かを感じ、体を大切にいただければ幸いです。

2012.3.28. 加司 淳

インターネット home page に 放送録音 ならびに 記事があります

◎ 県尼37会 home page 加司淳さん [3年1組] の投稿録音

グリーンキーパー 加司 淳「生涯捕手一筋 裏方精神」を胸に

<http://www.infokkna.com/ama37kai/2012/1203kaji00.htm>

◎ 「和鉄の道・Iron Road」 by Mutsu Nakanishi home page From Kobe 2012. 4月 2012.4.1.

<http://www.infokkna.com/ironroad/2012htm/wak9/1204kobe00.htm>



若き日ボールを追っていた時代



昭和36年夏 兵庫大会決勝を戦ったメンバー  
卒業50年記念同窓会で 2012.3.7.



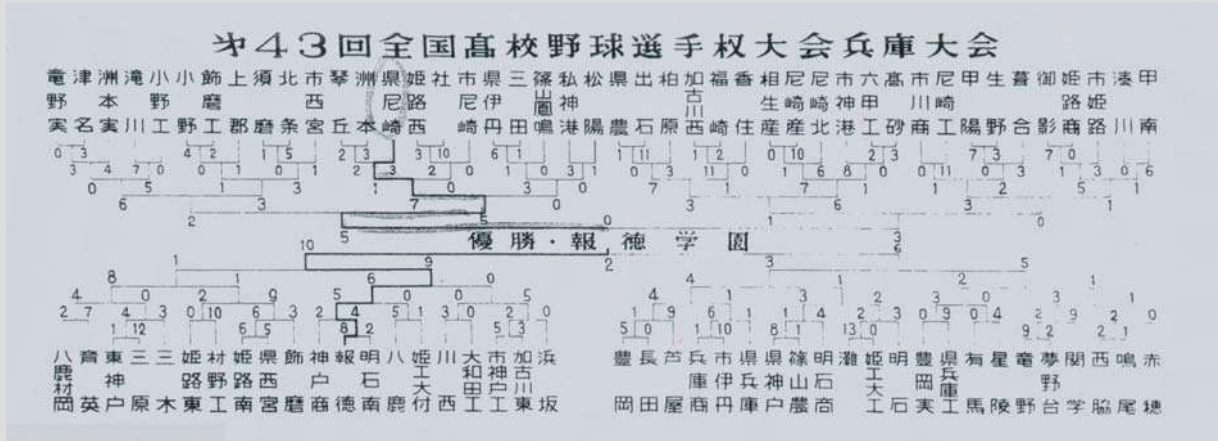
2011.7月 兵庫大会 県尼 スナップ より



現在の県立尼崎高校 正門前 2012.3.7.

# 「昭和36年夏 県立尼崎高等高校 準優勝」の記録

平成24年3月30日作成 生涯捕手一筋 加司 淳



## 報徳、初の栄冠！！ 県立尼崎高校準優勝

昭和36年夏 高校野球兵庫大会 決勝

県立尼崎高校/報徳学園

県立尼崎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
報徳	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	×

県立	報徳						
6 岡本	4	1	0	8 内藤	4	2	0
9 純	4	0	0	9 磯江	3	1	0
4 本家	4	0	0	9 真田	0	0	0
8 福良	4	1	0	7 大野	4	1	0
2 加司	2	0	0	5 藤田	4	1	0
3 垣添	1	0	0	6 清井	2	0	0
7 坂本	3	0	0	3 吉村	3	1	0
1 中前	1	0	0	2 高橋	4	1	0
1 野村	1	0	0	4 谷口	2	0	0
5 北原	3	0	1	4 小田	2	0	0
				1 酒井	3	1	0

報徳が創部30年にして悲願の優勝旗を手に入れた。  
報徳は4回先頭打者、藤田が無死から三遊間を破る内野安打。続く清井の送りバントで二塁に進めた。  
2死後、高橋は県立尼崎の先発中前の2球目をカーブ振り抜いた。打球は遊撃手、岡本の左を抜けセンターへ転がって行く。  
報徳の三塁コッチャー 西川の右手がぐるぐる回る。2塁走者藤田は三塁ベースを蹴って本塁へ。  
センター 福良からの打球も及ばず藤田は本塁にヘッドスライディング！先制点を挙げた。  
さらに6回の裏、報徳は一死後清井が敢死で生きたすかさず2盗。続く吉村の右前適時打で貴重な追加点を挙げた。

県立尼崎は初回、2回、5回と先頭打者を出すがいずれもバントに失敗。  
さらに2回には報徳の二塁手谷口が右を抜けようかという安打性の当たりを逆シングルで好捕、目の前を走る加司にタッチ、すぐ1塁に送球して垣添もアウトにするという美技もあり、試合の主導権を奪えなかった。  
3回以降は立ち直った酒井投手の連球の前一二球の出塁のみと抑えられた。  
バントにことごとく失敗した県立に対して報徳は機動力を使った攻撃と再三見せた好守で酒井をもり立て、初の栄冠に輝いた

第43回	1961(昭和36)年
兵庫	県立尼崎
2回戦	○ 3 - 2 洲本
3回戦	○ 1 - 0 社
4回戦	○ 7 - 0 県伊丹
準々決勝	○ 5 - 2 滝川
準決勝	○ 5 - 3 尼崎北
決勝	● 0 - 2 報徳学園

その後の甲子園夏の大会で 報徳は甲子園球史に残る大逆転

## 甲子園史上に残る大逆転！ 報徳11回裏、怒濤の攻撃！！

全国高校野球選手権大会、1回戦

倉敷工	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	0
報徳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	1

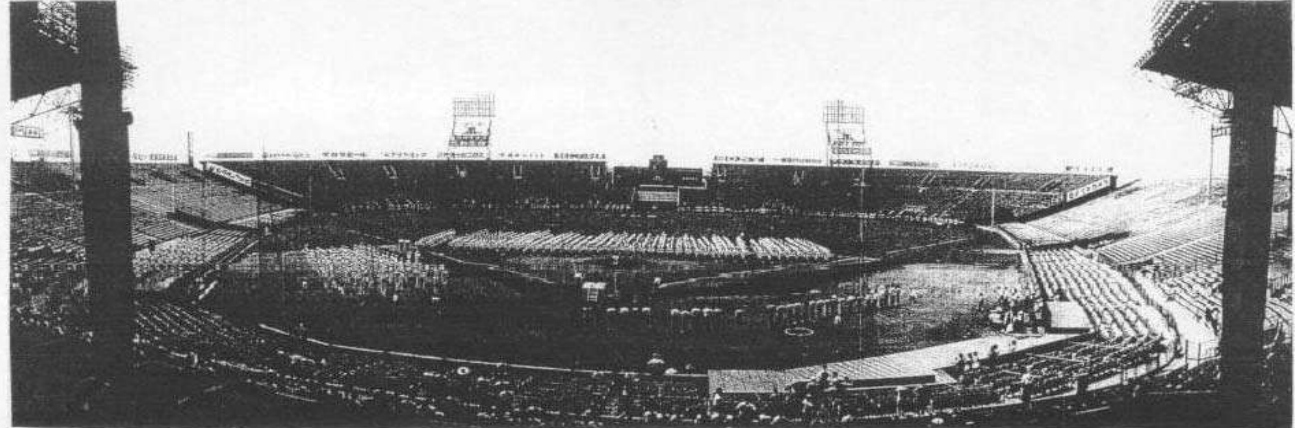
朝日新聞 報徳学園 昭和33年～兵庫大会戦績より

<http://www.ne.jp/asahi/hotoku/mypage/MypageS3.htm>

第43回全国高校野球選手権大会兵庫大会

電津洲滝小小飾上須北 野本野野野野野野	実名実川工野工野工野 0 3 4 7 0 4 2 1 5 1 2 3 3 10 6 1 0 3 1 0 11 3 1 2 0 0 10 6 8 2 3 0 11 7 3 7 0 1 5 1	野本野野野野野野 0 6 5 1 3 3 2 3 7 0 2 0 3 0 0 7 3 1 1 0 0 10 6 8 2 3 0 11 7 3 7 0 1 5 1	実名実川工野工野工野 2 3 3 1 0 6 1 0 3 0 1 1 3 1 2 0 0 7 3 1 1 0 0 10 6 8 2 3 0 11 7 3 7 0 1 5 1	野本野野野野野野 0 3 4 7 0 4 2 1 5 1 2 3 3 10 6 1 0 3 1 0 11 3 1 2 0 0 10 6 8 2 3 0 11 7 3 7 0 1 5 1	実名実川工野工野工野 0 3 4 7 0 4 2 1 5 1 2 3 3 10 6 1 0 3 1 0 11 3 1 2 0 0 10 6 8 2 3 0 11 7 3 7 0 1 5 1	野本野野野野野野 0 3 4 7 0 4 2 1 5 1 2 3 3 10 6 1 0 3 1 0 11 3 1 2 0 0 10 6 8 2 3 0 11 7 3 7 0 1 5 1	実名実川工野工野工野 0 3 4 7 0 4 2 1 5 1 2 3 3 10 6 1 0 3 1 0 11 3 1 2 0 0 10 6 8 2 3 0 11 7 3 7 0 1 5 1	野本野野野野野野 0 3 4 7 0 4 2 1 5 1 2 3 3 10 6 1 0 3 1 0 11 3 1 2 0 0 10 6 8 2 3 0 11 7 3 7 0 1 5 1	実名実川工野工野工野 0 3 4 7 0 4 2 1 5 1 2 3 3 10 6 1 0 3 1 0 11 3 1 2 0 0 10 6 8 2 3 0 11 7 3 7 0 1 5 1	野本野野野野野野 0 3 4 7 0 4 2 1 5 1 2 3 3 10 6 1 0 3 1 0 11 3 1 2 0 0 10 6 8 2 3 0 11 7 3 7 0 1 5 1	実名実川工野工野工野 0 3 4 7 0 4 2 1 5 1 2 3 3 10 6 1 0 3 1 0 11 3 1 2 0 0 10 6 8 2 3 0 11 7 3 7 0 1 5 1	野本野野野野野野 0 3 4 7 0 4 2 1 5 1 2 3 3 10 6 1 0 3 1 0 11 3 1 2 0 0 10 6 8 2 3 0 11 7 3 7 0 1 5 1	実名実川工野工野工野 0 3 4 7 0 4 2 1 5 1 2 3 3 10 6 1 0 3 1 0 11 3 1 2 0 0 10 6 8 2 3 0 11 7 3 7 0 1 5 1	野本野野野野野野 0 3 4 7 0 4 2 1 5 1 2 3 3 10 6 1 0 3 1 0 11 3 1 2 0 0 10 6 8 2 3 0 11 7 3 7 0 1 5 1	実名実川工野工野工野 0 3 4 7 0 4 2 1 5 1 2 3 3 10 6 1 0 3 1 0 11 3 1 2 0 0 10 6 8 2 3 0 11 7 3 7 0 1 5 1	野本野野野野野野 0 3 4 7 0 4 2 1 5 1 2 3 3 10 6 1 0 3 1 0 11 3 1 2 0 0 10 6 8 2 3 0 11 7 3 7 0 1 5 1	実名実川工野工野工野 0 3 4 7 0 4 2 1 5 1 2 3 3 10 6 1 0 3 1 0 11 3 1 2 0 0 10 6 8 2 3 0 11 7 3 7 0 1 5 1	野本野野野野野野 0 3 4 7 0 4 2 1 5 1 2 3 3 10 6 1 0 3 1 0 11 3 1 2 0 0 10 6 8 2 3 0 11 7 3 7 0 1 5 1	実名実川工野工野工野 0 3 4 7 0 4 2 1 5 1 2 3 3 10 6 1 0 3 1 0 11 3 1 2 0 0 10 6 8 2 3 0 11 7 3 7 0 1 5 1	野本野野野野野野 0 3 4 7 0 4 2 1 5 1 2 3 3 10 6 1 0 3 1 0 11 3 1 2 0 0 10 6 8 2 3 0 11 7 3 7 0 1 5 1	実名実川工野工野工野 0 3 4 7 0 4 2 1 5 1 2 3 3 10 6 1 0 3 1 0 11 3 1 2 0 0 10 6 8 2 3 0 11 7 3 7 0 1 5 1	野本野野野野野野 0 3 4 7 0 4 2 1 5 1 2 3 3 10 6 1 0 3 1 0 11 3 1 2 0 0 10 6 8 2 3 0 11 7 3 7 0 1 5 1	実名実川工野工野工野 0 3 4 7 0 4 2 1 5 1 2 3 3 10 6 1 0 3 1 0 11 3 1 2 0 0 10 6 8 2 3 0 11 7 3 7 0 1 5 1
------------------------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

昭和36年夏兵庫大会県立尼崎高校準優勝



応援ありがとう

全校生の応援のおかげで  
バッターボックスでも名前がよく  
聞こえ活躍あることか出来た

第43回全国高校野球選手権大会兵庫大会 県立尼崎対報徳 決勝戦 甲子園球場

キャプテンの本家を中心に 福良 岡本 坂本 北原 加司が  
大活躍した。準優勝の悔しさをバネに頑張ってきた  
5年だからこれ今の立派な6人があり、準優勝で良かった  
ことに気が付いた。



**兵庫大会 4回戦 県尼崎 7-0 県立伊丹**

昭和36年7月30日 日曜日 神戸市民球場



第14日

勝って、負けて、得意日の感涙をクラウドいっばいまじら  
らしながら、全国高等学校選手権兵庫大会は、二十九日、早くも  
十四日を迎えた。準々決勝へ必  
勝を胸に秘めて、この日神戸市民球  
場は、試合が行なわれるはずであつ  
たが、第一試合県尼崎―県伊丹戦の途中から雨の凶雨にまじ  
りながら、第一試合兵庫十國学戦は中止となった。阪神方面  
いざされて、第二試合兵庫十國学戦は中止となった。阪神方面  
士が多かつた県尼崎―県伊丹戦は、雨初から短時間のうちに

雨で第二試合延期

出た県尼崎が、県伊丹の岡田投手を攻め、長短十一本の安打を  
決めて完勝した。三回から降り出した雨のため、両軍選手は下  
口まみれで健闘した。中止となった  
兵庫十國学戦は、きょう三十日午  
前九時から同球場で雨切れ、同日の  
第一試合倉川―市西宮、第二試合青葉―姫路南は、それぞれ開  
始時間がくりしがかり、都合三試合が行なわれる。なお三十日の  
第一試合終了後、準々決勝の組み合わせ抽選がある。

11安打浴びせる

県尼崎、県伊丹に圧勝

神戸市民球場

①：県伊丹は大金星もあげず  
五回反擊に移り、無死で岡田敬  
山岡の下位打者が連続安打して  
二、三塁に走者を出し、上位打者  
の好打を期待したが、いずれも  
野ゴロで倒れ、ひなしかつた。  
②：試合内容は県尼崎の一方田  
ものだが、三回ごろから雨の  
出した雨がだんだん激しくなり、  
プレイがしにくかつたにもかかわ  
らず、両チーム選手が終始まひま  
ひした態度で試合を続けたのは又  
持ちがよかった。

**きのこの成績**

▽神戸市民球場  
県尼崎 7-0 県伊丹  
7回コールドゲーム

①：神戸市民球場 ②：  
9時 兵庫工一関 学  
審判―大島、山下、奥村  
11時半 滝川―市西宮  
審判―前田、甲良、鍛冶川  
2時 育英―姫路南  
審判―鍛冶川、前田、甲良

点	安	打	打	打	打	打	打	打	打	打
0	0	2	1	0	0	0	0	1	0	0
0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
0	1	2	2	1	0	1	0	0	0	0
0	0	1	0	0	0	0	0	1	1	0
0	2	2	3	2	1	3	3	3	3	3
0	1	1	1	4	1	1	1	1	1	1
0	3	4	4	4	3	2	1	3	3	3
0	3	4	4	3	2	1	3	3	3	3
0	3	4	4	3	2	1	3	3	3	3
0	3	4	4	3	2	1	3	3	3	3
0	3	4	4	3	2	1	3	3	3	3

【本塁打】本場、加司、垣塚  
【二塁打】本場、加司、垣塚  
【三塁打】本場、加司、垣塚  
【四塁打】本場、加司、垣塚  
【遊撃打】本場、加司、垣塚  
【投手】本場、加司、垣塚



**スタジアム**  
雨の中で応援をする県伊丹の生徒たち(神戸市民球場で)

①：雨は、最後まで驟然と応援をつ  
つけた。屋根のない市民球場は、  
雨をよける場所もない。両校で約  
四百人の応援団は、ドロまみれで  
健闘する選手のために、雨のなか  
で、立ち上がりは危く、校歌を  
合唱した。

福良 4打数 3安打、本家、加司 4打数 2安打で、大活躍、  
3塁打は、本家、加司、垣塚。  
投手の若林は、七分点で、良く頑張った、大活躍  
下級生投手とリフト捕手とに責任と果たしたか、若林の良かた。



# 兵庫大会 準々決勝戦 県尼崎 5 - 2 滝川

昭和 **36**年(1961年) **8**月**1**日 (火曜日) 昭和 **36**年(1961年) **8**月**1**日 (火曜日)

福良は打てて走つて大活躍 加司の二塁打で一挙ホールドして逆転勝利に

## 準決勝へ地元3校

① 尼北 - 県尼 報徳 - 兵庫

<p><b>高校野球</b></p> <p style="text-align: center;">兵庫大会</p>	<p style="text-align: center;">甲子園球場</p>	<p style="text-align: center;">きのこの成績</p> <p style="text-align: center;">◇ 甲子園球場 ◇</p> <p style="text-align: center;">県尼崎 5 - 2 滝川 兵庫工 5 - 3 芦屋 報徳 9 - 1 育英 尼崎北 1 - 0 葦合</p>
--	--	--

**きよこの試合**

▽準決勝

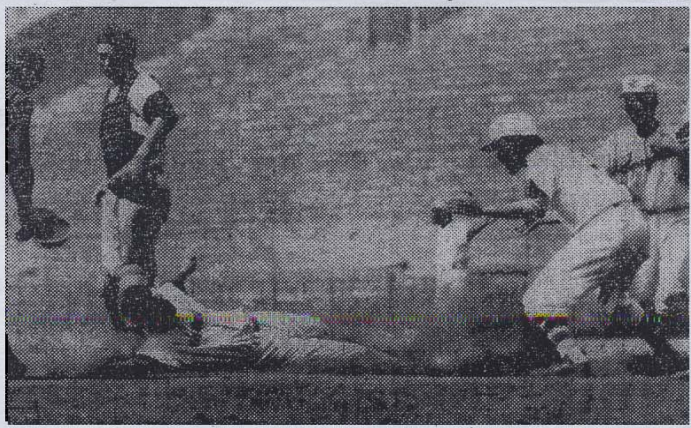
◇ 甲子園球場 ◇

尼崎北 - 県尼崎 (9回)

投打にまるる尼北の活躍が甘くない。しかし、県尼が若林、野村、中前の三投手リレーを巧みに行ない、尼北陣をかきわけて打線に当たりがでて、こたえげに疲弊を生じる。

報徳 - 兵庫工 打時30分

総合力にまさる報徳、兵士は未だ投手の右腕にすべてを任せ、捨て身の戦をいこののみ。



(福良 ナイス スライディング)

逆転 県尼 - 滝川 八回裏、県尼二死、一、二塁、加司の左越え二塁打で一塁走者福良一挙ホームイン、逆転する(捕手藤原球密三輪)

きよこの一日、八十六校のなかから勝ち抜いてきた県尼崎、報徳、兵庫工、尼北の四強による準決勝が行われる。第一日は台風十一号の接近による強風下、甲子園球場で準々決勝試合が行なわれたが、くしくも神戸勢対阪神勢の激突となった。県尼崎はたんなりの一回、みごと五集中打で、兵庫工は六、七回、散失と四球満塁に恵まれてそれぞれ名門滝川、芦屋に逆勝ちした。グーク・ホース、れぞれ名門滝川、芦屋に逆勝ちした。グーク・ホース、報徳も青島のエースたけなをあひせ酒井の好投で大勝。豊合・尼北は全一軍力、ナイターながら、尼北は新鋭齊合に食ひ下され、0-0のまま逆勝には、11回裏、水野の三塁打がものをいひ、試合を降した。

### 県尼、滝川に逆転勝ち

滝川は一回無死三遊間安打の藤原をバント野暮と二機打で運し、三回にもかわった野村から、死後中安、久森の連安打と右野村で1点を加えた。四回から野村のスピドを殺した。三回から野村のスピドを殺して、三死から七回の二死、三塁を併打で逆するなど決定打が出ず、敗退した。県尼が五回からインコースを捕り、外野をねらった打法が福良を打ち破る結果となったが、五回一死、二塁で福良の二遊間を破るゴロを両本が好捕、二封して滝川の打線を止めた。プレーが勝負につながらぬ。

【評】 戦を展開、県尼が八回までこの集打で逆転した。県尼は前半福良のシートに手を出し、凡退を置いたが、五回二死後本場の右飛が野手の拙守で三塁打となった。幸運野村の二塁内野安打でまず1点を返した。七回は一死二、三塁でグーク・ホースに二塁内野安打後、八回二死後本家が二塁内野安打後、二遊間を破る福良の活躍に、八回一死、二塁で福良の高めに、はいるカーブを左越え三塁打して逆転成功、なほおもて長短打をあひせ、タイムを押しした。

滝川	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
県尼	0	0	0	0	1	0	0	0	0	5
安打	4	5	4	3	4	4	1	3	4	3
点	0	0	0	0	2	1	0	1	0	10
三振	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
四死	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
併殺	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
盗塁	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
犠打	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
エラー	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
試合時間	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
観衆	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
気温	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
湿度	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
風速	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
天気	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

新 報 昭 和 36年(1961年) 8月1日 (火曜日)

### 県尼、報徳も準決勝へ

高校野球兵庫大会は三十一日甲子園球場にベスト8が激突、準々決勝試合が行なわれた。

第一試合は県尼崎が八回滝川のエース福良をノックアウト、逆転に成功。第二試合兵庫工 - 芦屋は前半の大量失点にもかかわらず、あくまでも強気の兵庫工が芦屋園光投手の疲れと守備の乱れに乗じて、後半これまた逆転勝ちした。第三試合は好試合を予想されたが、報徳が竹井の快投と前半に大いにふるった打撃陣の活躍で一方勝ちした。第四試合は豊合と尼崎北は延長十一回の熱戦の末、尼崎北がやつと勝利を握った。

① 甲子園球場

【第一試合】

<p>【県尼】 打安坂 岡本 4 0 0 純 5 0 0 本家 4 1 0 福家 4 1 0 坂本 4 1 0 加藤 4 1 0 藤原 4 1 0 加藤 4 1 0 藤原 4 1 0 加藤 4 1 0 藤原 4 1 0</p>	<p>【滝川】 打安坂 井端 6 井端 5 0 0 久安 4 3 0 中安 4 3 0 森 3 3 0 久安 3 3 0 安 4 3 0 久安 3 3 0 中安 4 3 0 森 3 3 0 久安 3 3 0</p>
---	---

【三塁打】坂本、加司、坂本

【二塁打】坂本、加司、坂本

【一塁打】坂本、加司、坂本





# 地元勢で決勝



3年生のキャプテン本家を中心に福良、岡本、坂本、北原、加藤が頑張ったから決勝戦まで進出出来た。一人でもいなくなったら負けている。5/4年入部時は、上級生が選抜出場して約80名入部したが残ったのはたった6名で頑張った。下級生が応援本当に良く助けてくれた。(投手側)

昭和36年(1961年) 8月2日 (水曜日) 阪神

# 報徳か県尼か

## きょう 甲子園出場かけ決戦



準決勝

報徳勝ちは初出場、県尼崎勝ちは三十二年にすぎ二度目の栄光への道。きょう二日の決勝戦は八十六校のうち勝ち残った両校の間で午後零時半から甲子園球場で行なわれる。高校野球兵庫大会は一日午前九時から甲子園球場で準決勝

二試合が戦われたが第一試合は県尼崎が尼崎北の自滅に楽勝、第二試合は報徳が兵庫工に6点の大量先取点をね返す底力をみせそれぞれ決勝戦に進出した。	【県尼】打安基 0014000000 0010010000 35	【尼崎北】打安基 0014000000 0010010000 35
振4球138103	振7球355103	

【三塁打】門沢(北) 【二塁打】田村(北) 大崎(北) 純(県) 高畑(北)

【評】尼北は自滅した。三回裏好機に強い水野の右前打で三塁打の田村をかえし同点にしたのもツカの間、四回投手守備のまづい高畑をついたバント安打をきっかけに県尼は尼北の相つぐ4失策にめぐまれて苦もなく4点をアヘッド、これで勝敗の行方は決まった。

三十一日夜の延長十三回のナイターを投げぬき高畑のたまは目のこの球速は全くみられなかつた。それでも尼北は必死に追いつきながら県尼の先発野村を五回なかばにKOしたが左腕中前投手にスイッチされ反撃をかむられて優勝候補随一の呼び声もむなししく敗退した。

# 兵庫大会 決勝戦 県尼崎 0 - 2 報徳

### 報徳、初の栄冠！！ ■ 県立尼崎高校準優勝

昭和36年夏 高校野球兵庫大会 決勝

県立尼崎高校/報徳学園

県尼崎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
報徳	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	×

県尼	報徳								
6	岡本	4	1	0	8	内藤	4	2	0
9	純	4	0	0	9	磯江	3	1	0
4	本家	4	0	0	9	寛田	0	0	0
9	福良	4	1	0	7	大野	4	1	0
2	加司	2	1	0	6	藤田	4	1	0
7	坂本	1	0	0	2	清井	2	0	0
3	中前	1	0	0	3	吉村	3	1	0
1	野村	1	1	0	2	高橋	4	1	0
5	北原	3	0	1	4	谷口	2	0	0
					1	小田	2	0	0
					7	酒井	3	1	0

報徳が創部30年にして悲願の優勝旗を手に入れた。報徳は4回先頭打者、藤田が無死から三遊間を破る内野安打。続く清井の送りバントで二塁に進めた。2死後、高橋は県尼崎の先発中前の2球目をカーブ振り抜いた。打球は遊撃手、岡本の左を抜けセンターへ転がって行く。報徳の三塁コーチ・西川の右手がぐるぐる回る。2塁走者藤田は三塁ベースを蹴って本塁へ。センター・福良からの返球も及ばず藤田は本塁にヘッドスライディング！先制点を挙げた。さらに6回の裏、報徳は一死後清井が散失で生きるとすかさず2盗。続く吉村の右前適時打で貴重な追加点を挙げた。

県尼崎は初回、2回、5回と先頭打者を出すがいずれもバントに失敗。さらに2回には報徳の二塁手谷口が右を抜けようかという安打性の当たりを逆シングルで好捕、目の前を走る加司にタッチ、すぐ1塁に送球して垣添もアウトにするという美技もあり、試合の主導権を奪えなかった。3回以降は立ち直った酒井投手の連球の前に四球の出塁のみと抑えられた。バントにことごとく失敗した県尼に対して報徳は機動力を使った攻撃と再三見せた好守で酒井をもり立て、初の栄冠に輝いた。

第43回		1961(昭和36)年		
兵庫	県尼崎			
2回戦	○ 3 - 2	洲本		
3回戦	○ 1 - 0	社		
4回戦	○ 7 - 0	泉伊丹		
準々決勝	○ 5 - 2	滝川		
準決勝	○ 5 - 3	尼崎北		
決勝	● 0 - 2	報徳学園		

その後の甲子園夏の大会で 報徳は甲子園球史に残る大逆転

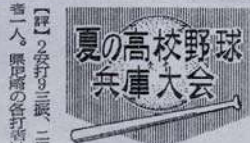
### 甲子園史上に残る大逆転！ 報徳11回裏、怒濤の攻撃！！ ■

全国高校野球選手権大会、1回戦

倉敷工	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	0
報徳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	1	

朝日新聞 報徳学園 昭和33年～兵庫大会戦績より  
<http://www.ne.jp/asahi/hotoku/mypage/MypageS3.htm>

昭和36年(1961年) 8月3日(木曜日) 毎日 桑斤



…決勝戦…

「暑い、各打り三振、二塁を離れ、二入。野郎達の各打者は報徳のペースで進んだ。」

この酒井のピッチングを崩し、進んだ報徳の打撃は四回裏打に的中し、先頭打者の藤田が遊撃手の前中前に転がって遊撃手・岡本の左を抜けセンターへ転がって行く。報徳の三塁コーチ・西川の右手がぐるぐる回る。2塁走者藤田は三塁ベースを蹴って本塁へ。センター・福良からの返球も及ばず藤田は本塁にヘッドスライディング！先制点を挙げた。さらに6回の裏、報徳は一死後清井が散失で生きるとすかさず2盗。続く吉村の右前適時打で貴重な追加点を挙げた。

報徳	尼
0	0
0	0
0	0
0	1
1	0
0	0
0	0
0	X
2	0

## 栄冠！！初出場の報徳(国)に



**キャプテンの本家を中心に 福良・岡本・坂本・北原・加司が大活躍。多くの応援のおかげで 活躍することが出来た。応援ありがとう**

**準優勝の悔しさをバネに頑張ってきた 50 年だからこそ 今の立派な 6 人があり、準優勝でよかったことに気が付いた。**

2012. 3. 30. 加司 淳



